

菅野委員説明資料

裁判員裁判に関する日本弁護士連合会の取組について

平成31年3月28日

第1 日弁連の目指すもの

- 弁護活動の質の向上
- 制度的課題の検討，改革提言等

→ えん罪を防止し，よりよい刑事裁判の実現

第2 弁護活動の質の向上について

1 日弁連の取組

- ・ 弁護活動の研究
- ・ 書籍刊行，研修実施
- ・ 弁護士会に対する情報提供，講師派遣

2 弁護士会の取組

- ・ 研修実施
- ・ 法曹三者協議会，模擬評議等の実施
- ・ 研修受講歴等を名簿掲載要件とする弁護士会も多い

第3 制度的課題の検討等

- 「えん罪を防止するための刑事司法改革グランドデザイン」¹（2018年10月23日）の策定
 - ・ 全面的な証拠開示
 - ・ 手続二分制度
 - ・ 裁判員制度対象事件の拡大
 - ・ 評決要件の改正

- 「裁判員法施行3年後の検証を踏まえた裁判員裁判に関する改革提案」²（2012年3月15日）
 - ・ 裁判員の参加する公判手続等に関する意見書
 - ・ 裁判員の負担軽減化に関する意見書
 - ・ 死刑の量刑判断における評決要件に関する意見書
 - ・ 少年逆送事件の裁判員裁判に関する意見書（2012年1月19日）
 - ・ 裁判員法における守秘義務規定の改正に関する立法提言（2011年6月16日）
 - ・ 裁判員制度を検討するための検証機関設置を求める提言（2008年11月19日）

以上

¹ https://www.nichibenren.or.jp/activity/document/opinion/year/2018/181023_2.html

² https://www.nichibenren.or.jp/activity/document/opinion/year/2012/120315_5.html